

MFD_R200 移動式ろ過装置 200 l/分

操作方法:	12m ³ /h (最大、無段階調整)
リサイクル/廃棄	選択可能
リサイクルモード:	砂フィルター - バッグフィルター 1μm (公値)
廃棄モード:	フィルターユニットによるバイパス
pH 値 の中和:	CO ₂ (アルカリ性排水用)
pH 値 の監視	データ記録
コンテナ:	20' (ISO 寸法, LxWxH, 6,058m x 2,438m x 2,591m)
電源:	3 相 400V / 50Hz / 32A
電力量:	8 kW
重量:	5.000 kg

Example Layout Dock



Reprotex GmbH
Hafenstrasse 47-51
4020 Linz, Austria

TEL +43 732 9015 6700
office@reprotex.com
www.reprotex.com



海洋産業

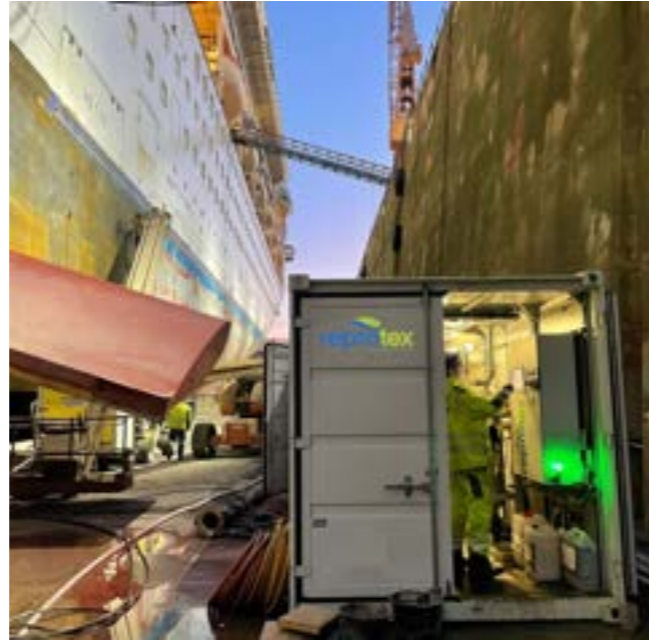


Reprotex: 船底の独自技術 ウォータージェットによる表面処理

UHPウォータージェットによる船体処理は、より効率的で経済的であるため、世界中の海洋産業でますます重要視されるようになってきています。

Reprotex はこのような作業から発生する廃水の問題解決者です：私たちのシステムは、非常に多様な排水の質に幅広く対応することができます。リプロテックス処理の結果、リサイクルされた水は UHP ポンプで再利用するか（ポンプメーカーの要求に従って）、環境に配慮した排水（下水道/自然に還る）を行うことができます。

このように、Reprotex を使用することで、作業プロセス全体が環境に優しく、持続可能なものになります。



廃水再利用プロセス

噴射処理（水による HP 洗浄または UHP ブラスト処理）後の廃水は、外部の回収タンクから容器型処理装置に送り込まれます。最初の処理工程で、廃水は凝集剤と混合され、ラメラクラリファイヤーで浮遊物の分離プロセスを促進します。

その後、2 つの精密ろ過装置（砂ろ過装置と繊維ろ過装置）により、最終的な粒子径を 1 μm 未満にします。

内蔵のデジタルセンサーが pH 値を常時監視し、必要に応じて CO_2 を使用した中和を自動で行います。このため、pH 値 (pH6.5~9) に関して、法令に準拠した水の放出が保証されます。

化学汚染物質の場合、Reprotex は追加の廃水処理技術（例：オイルセパレーター、活性炭フィルター、イオン交換体）と組み合わせることができます。

メリット

- 処理・廃棄コストの低減によるコスト削減
- 作業用ドックフロアの清掃
- その場ですぐに処理ができる
- 海へ排出するためのクリアな水質
- モニターによる水管理
- 遠隔操作が可能
- 柔軟性・機動性
- シンプルな仕組み
- 作業者にとって使いやすい
- 革新的な技術
- 環境に優しい

